

<K7だより>

同窓会総会参加のご報告

野々垣 顕 彦 (藤枝ゼミ)

さる1/22(土)の午後、慶應義塾大学日吉キャンパス協生館、藤原洋記念ホールにて平成22年度同窓会総会が開かれ、K7から澤田さん、金森さんと野々垣が出席しました。総会終了後、同じ会場で、KBS退職記念講義として、青井倫一教授の「リスクのマネジメントとはリスクリーな!」という、1時間半に及ぶ、MEの関谷先生の後任らしく、なんだか「珍妙な」講義がありました。

その後、協生館内イベントホールに場所を移して、懇親会とK期生特選塾員祝賀会が行われました。これには卒業生や名誉教授の先生方が150名ほど参加していました。K期の人も緊急動員の効果もあり、30名くらいいたように思います。K7期からは上記3名でした。

懇親会の席上、名誉教授の先生ほかと交わした会話です。

・関谷先生

「君とはよくケンカをしたねえ。なんのことでケンカしたのか忘れたが…」

シュレーファーの「意思決定理論」の翻訳について、私が原書を読んで「誤訳」箇所を先生に指摘したのを「間違っていない。何を言うか!」と怒られたことを覚えておられるようでした。

・古川先生

「退職後数年、福岡の大学にいました。松居君とも会いましたよ」とのことでした。

・柴田先生

周りにいた人に「この野々垣君は、和歌山の公害企業所属の名物男でした」と、とんでもない紹介をしていました。

・平成22年度が会長年度であった、M13の丸森氏

「会長年度の大変さがよく分かりました。ようやく終わりました。」

同氏は我々が会長年度をした平成7年に、「KBS卒業生意識調査」を行った際、面倒な集計まとめ作業を手伝ってくれた人の一人で、公認会計士をしているとのことでした。

